

## 5年生久しぶりの実験 in 砂場



外に出て、砂場で実験をしました。川は、山の中の上流、平地の下流など場所によって様子が違うことが分かってきました。川に流れる水は、どんなはたらきが隠されているのか疑問になり、実際に土に水を流して、流れる水のはたらきを調べました。

予想は、①どろどろになって流れる ②まざる ③けずれる ④くずれる ⑤たまる 話し合いを進めると次第に理科の視点に変わっていきました。すでに「運搬、浸食、堆積!」とつぶやく子もいて、「予習しているね!」「おっ!勉強してきてるね!」と褒めました。今後は、撮影した動画を基に、結果、考察、まとめに取り組みます。



## 阿蘇山が噴火しました。

今年、理科学習に日本の自然事象や災害を身近に感じたり、学習に合わせて時事ニュースを活用したりしています。台風の学習では「台風16号」が発生したことを機に、台風の進路や強さ、被害等、実際に起きていることを学習しました。月の学習では、月の観察中、中秋の名月に満月が出ました。当たり前かと思えて、満月での中秋の名月は珍しいことです。毎年中秋の名月はありますが、実は少し欠けていることがほとんどです。今回の満月での中秋の名月は2013年に出てからなんと8年ぶり!!次回は2022年2023年と3年連続満月になり、それを逃すと2030年までありません。すごいです。

そして、10月20日11時43分に熊本県にある阿蘇山が噴火したというニュースがありました。また、沖縄県の美しい海岸に軽石が大量に漂着したというニュースもありました。こちらも、海底火山による影響です。

理科では、自然事象や自然災害について調べたり、原因を考えたりする学習があります。これを「防災教育」ともいいます。ニュースを身近に感じ、災害から身を守ることや、自分ができる防災対策を考えることは大事なことです。自然現象に目を向け、時事のニュースを知り、理科の視野を広げていきたいです。

